

2020年3月期 第3四半期 決算会見資料

2020年1月29日

NECネットエスアイ

(銘柄略称：NESIC 証券コード：1973)

受注、売上、営業利益が堅調に拡大

- 受注高：前年海外大型案件の反動減(約△100)をカバーし、伸長(影響除き：+9%)
- 営業利益：増収・収益性改善により、成長費用増・不採算増を吸収し増益

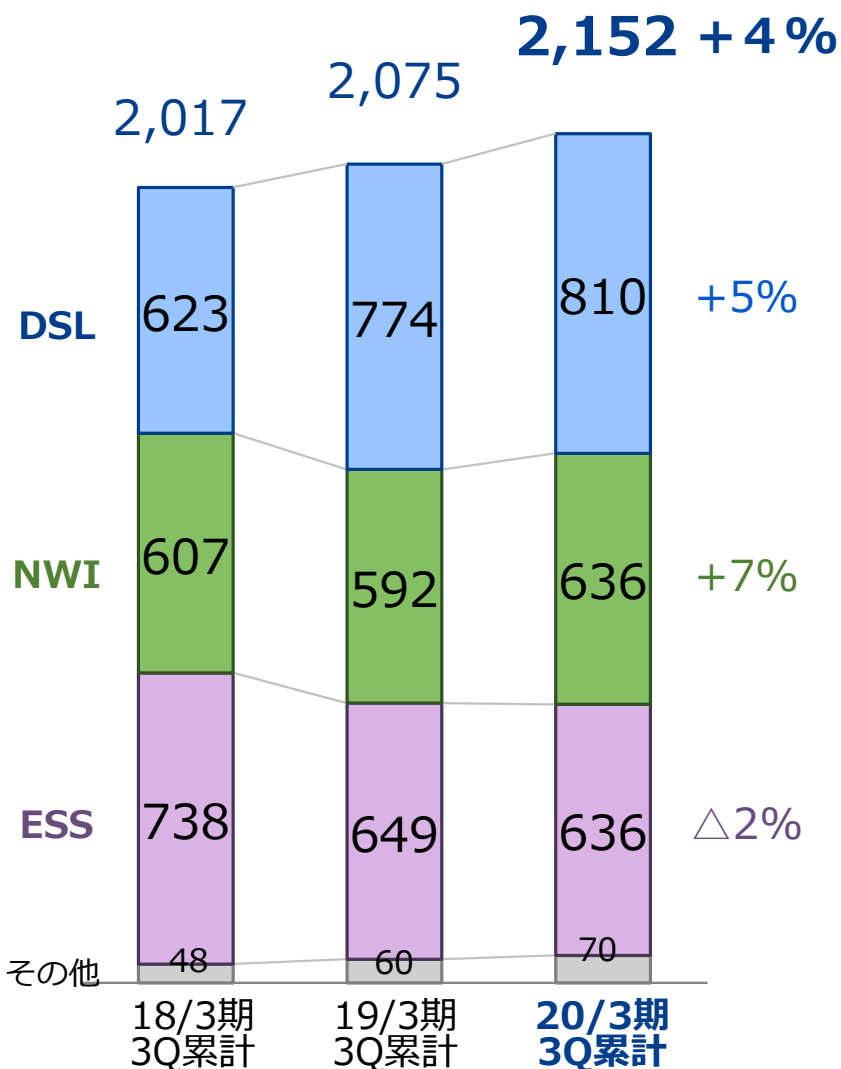
四半期純利益は特別損失の計上等により横ばい

(単位：億円)

	3Q累計			参考：3Q(3ヵ月)		
	19年3月期	20年3月期	前年同期 差/比	19年3月期	20年3月期	前年同期 差/比
受 注 高	2,075	2,152	+4%	607	635	+5%
売 上 高	1,910	2,140	+12%	685	778	+14%
売 上 総 利 益 率	16.6%	16.8%	+0.2pt	17.8%	17.3%	△0.5pt
営 業 利 益 (営業利益率)	63 (3.3%)	82 (3.8%)	+19 +0.5pt	37 (5.3%)	38 (4.9%)	+2 △0.4pt
特別損失	0	34	△34	0	12	△12
親会社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益 (四半期純利益率)	43 (2.2%)	43 (2.0%)	△0 △0.2pt	24 (3.5%)	14 (1.8%)	△10 △1.7pt
フリー・キャッシュ・フロー	20	19	△1	△95	△89	+6

2020年3月期 3Q累計 セグメント別受注高

(単位：億円)



デジタルソリューション(DSL)

- 前年集中した金融業向けが反動減も、働き方改革等の需要を取り込み拡大
－DX関連分野も想定通りに立上がり

ネットワークインフラ(NWI)

- 社会公共インフラ分野※が増加
※消防/防災システム、映像/CATVなど
－通信事業者向けは、上期の遅れから回復傾向

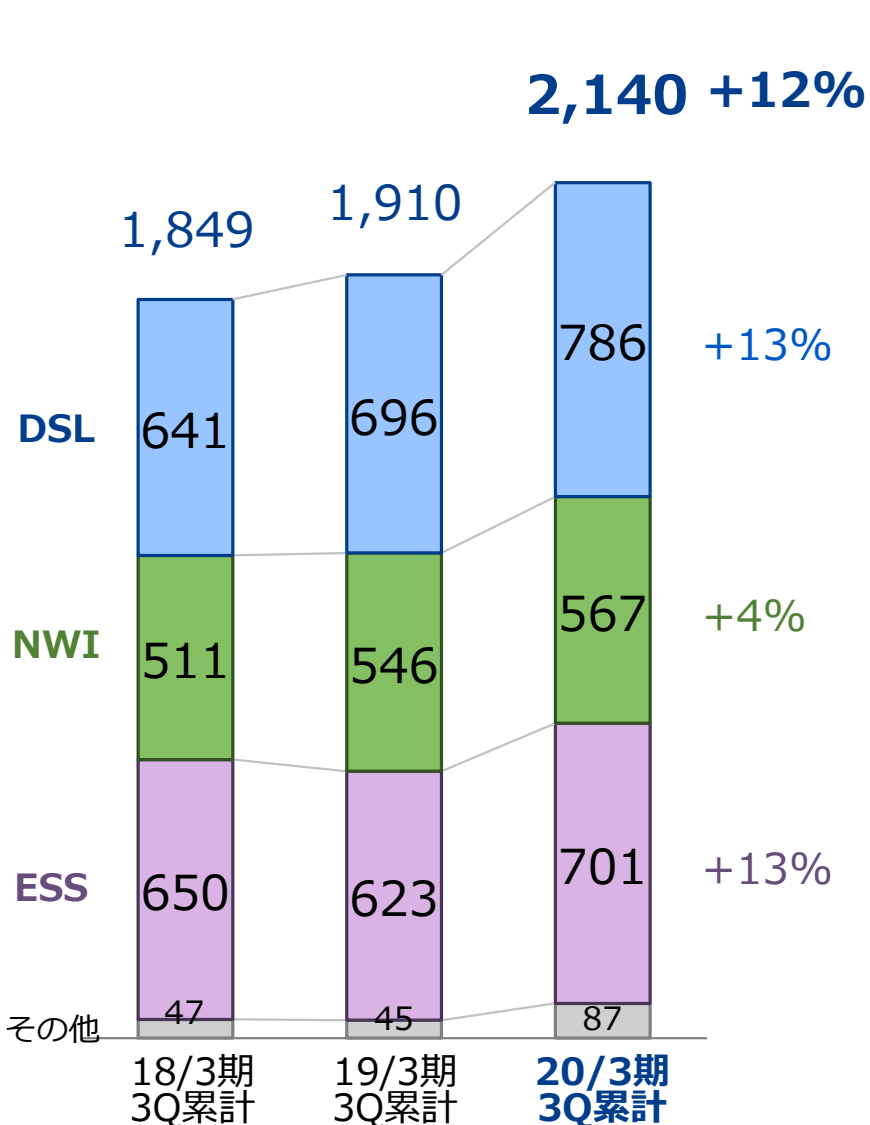
エンジニアリング&サポートサービス(ESS)

- 前年海外大型案件の反動減(△100)の影響を、国内施工事業※を中心にカバーし微減

※消防/防災システムなど

2020年3月期 3Q累計 セグメント別売上高

(単位：億円)



デジタルソリューション(DSL)

- 働き方改革関連分野や、ホテル向けネットワーク構築が拡大

ネットワークインフラ(NWI)

- 社会公共インフラ分野※が増加

※交通、宇宙、消防/防災システムなど

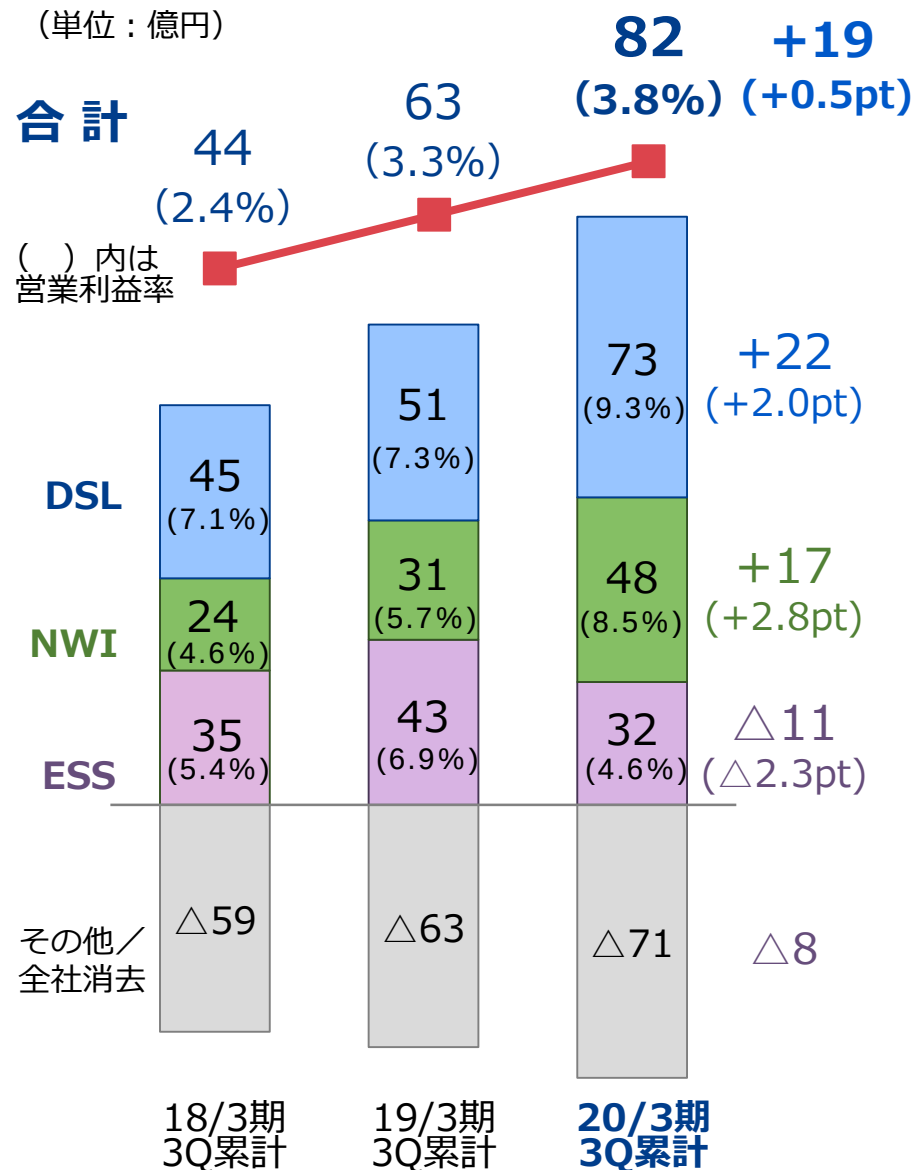
エンジニアリング&サポートサービス(ESS)

- 国内施工※、保守/運用事業ともに拡大

※メガソーラー、消防システムなど

2020年3月期 3Q累計 セグメント別営業利益

(単位：億円)



デジタルソリューション(DSL)

- ・増収により固定費効率も向上し、増益

ネットワークインフラ(NWI)

- ・増収および組織再編効果※、不採算解消により増益

※リソース効率の向上、プロジェクトマネジメント強化など

エンジニアリング&サポートサービス(ESS)

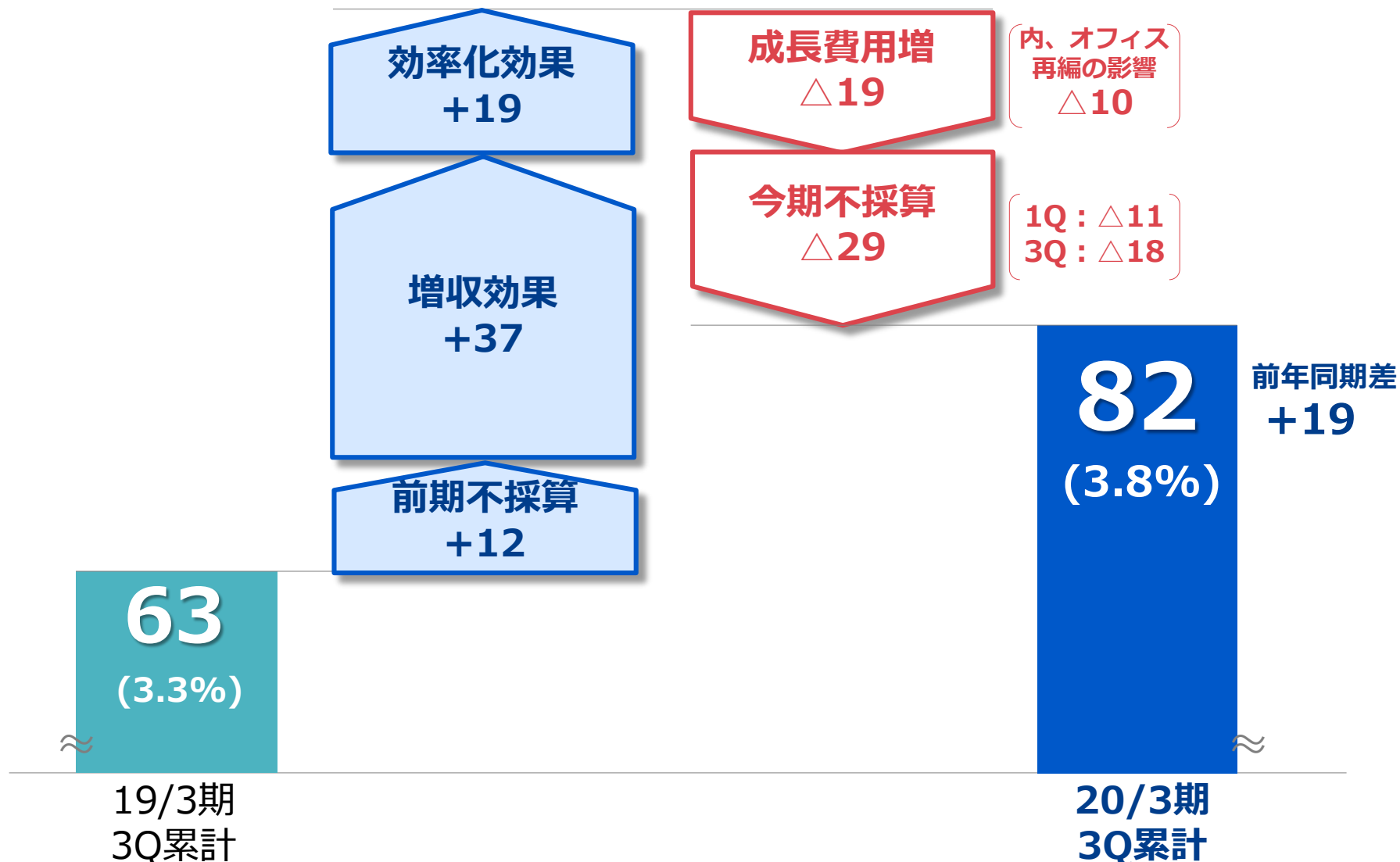
- ・不採算が増加し減益
ー上記影響を除いた収益力は改善

その他/全社消去

- ・成長費用が増加(オフィス再編費用など)

2020年3月期 3Q累計 営業利益 前年増減要因

(単位：億円)



不採算拡大の要因 : 大雨による濁り水の拡散を防ぐための沈砂池拡張等の環境対策の実施や安全対策強化により冬季への工期延長となり、追加費用発生が見込まれるため

メガソーラー 案件受注残 : 3件 約140億円
(19年12月末時点)

※本不採算PJ以外の2件のメガソーラーPJについては、同様の不採算が発生しないよう、慎重にプロジェクトマネジメントを実施しています。

事業全般の好調な進捗を考慮し、 営業利益予想を上方修正

(単位：億円)

	19年3月期 実績	20年3月期 予想	前期差/比	前回予想 (10月29日)	前回差
受 注 高	2,847	2,950	+4%	2,950	—
売 上 高	2,779	3,000	+8%	3,000	—
営 業 利 益 (営業利益率)	128 (4.6%)	150 (5.0%)	+22 +0.4pt	140 (4.7%)	+10 +0.3pt
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益 (当期純利益率)	89 (3.2%)	90 (3.0%)	+1 △0.2pt	90 (3.0%)	— —

(予想値は2020年1月29日現在のものです)

(予想値は2020年1月29日現在のものです)

3Qまでの進捗を鑑み、DSL・NWIを中心に上方修正

売上高

(単位：億円)

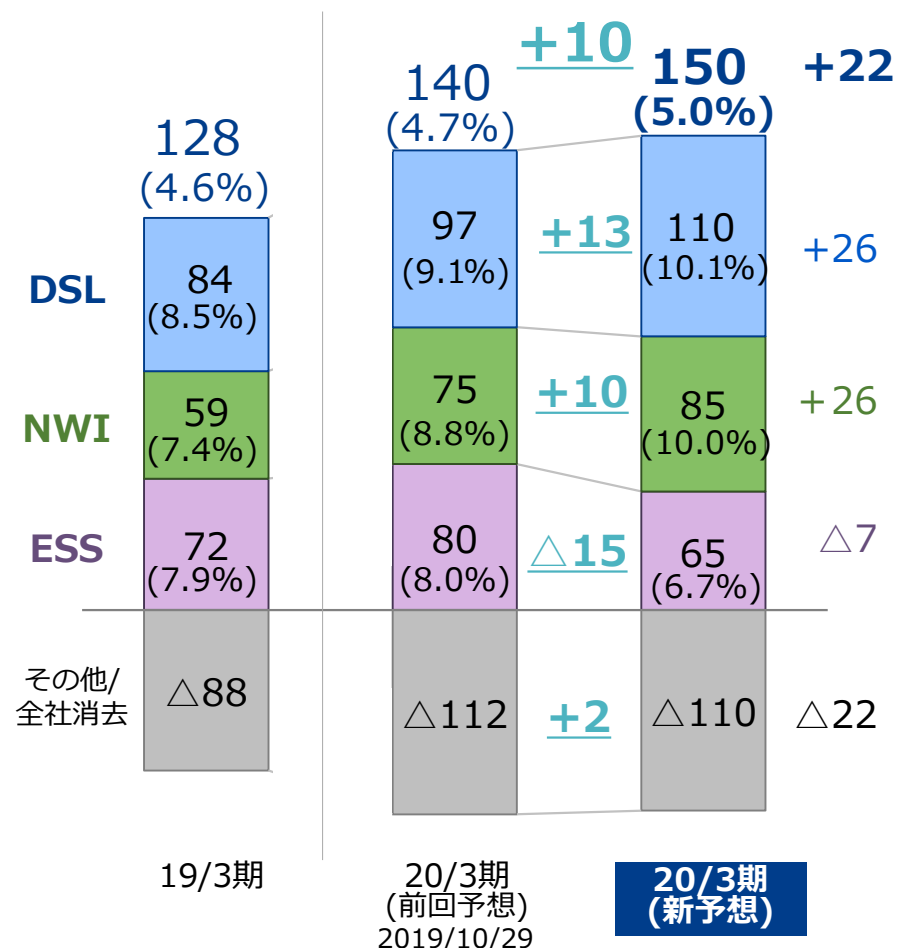
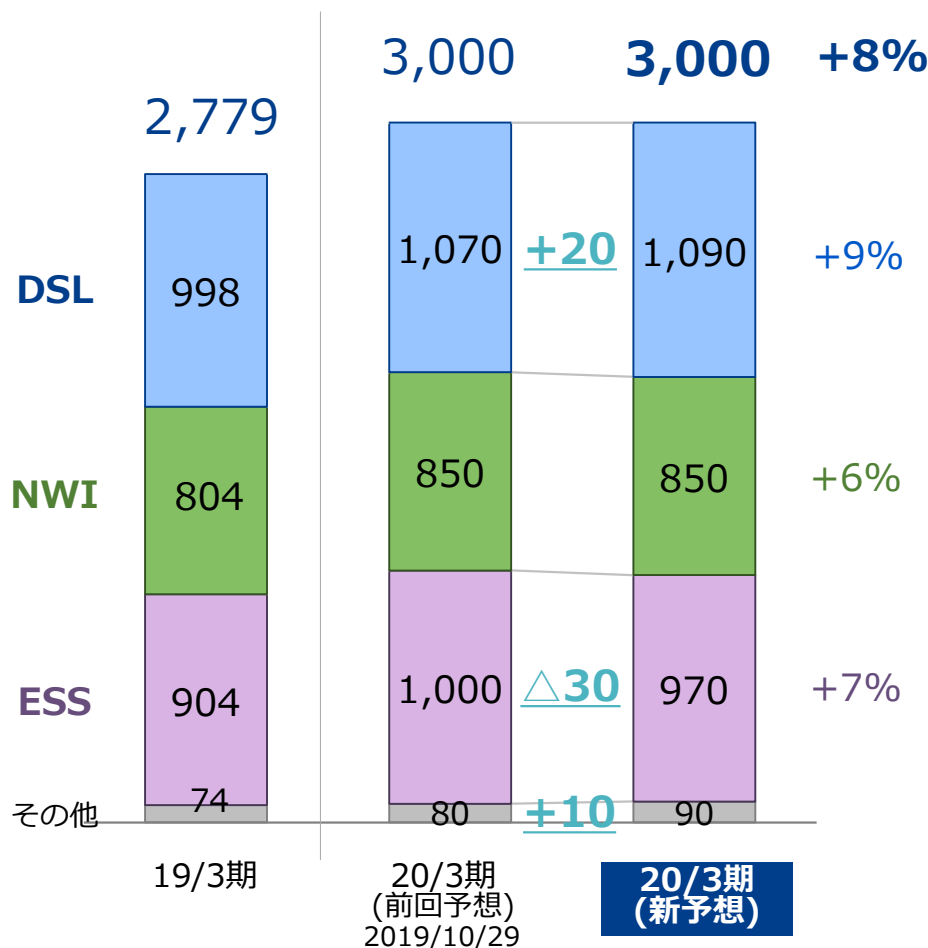
前年伸率

(単位：億円)

営業利益

()内は、営業利益率

前年差



2020年3月期 3Q末(19年12月末) バランスシート

(単位：億円)

			19年3月末	19年12月末	増 減
		現金及び現金同等物	544	535	△9
		受取手形及び売掛金	1,072	978	△94
		たな卸資産	132	150	18
		その他流動資産	63	77	13
	流動資産合計		1,810	1,740	△71
	固定資産合計		351	365	13
	資産合計		2,162	2,104	△57
		支払手形及び買掛金	411	365	△45
		借入金	64	81	16
		その他負債	611	573	△38
	負債合計		1,086	1,019	△67
		株主資本合計	1,090	1,094	3
		その他の包括利益累計額	△41	△37	5
		非支配株主持分	27	29	2
	純資産合計		1,076	1,086	10
	負債純資産合計		2,162	2,104	△57
	自己資本比率		48.5%	50.2%	+ 1.7pt

2020年3月期 3Q累計 キャッシュ・フロー

(単位：億円)

	19/3期 3Q累計	20/3期 3Q累計
営業活動によるキャッシュ・フロー (A)	64	67
投資活動によるキャッシュ・フロー (B)	△ 44	△ 48
フリー・キャッシュ・フロー (A + B)	20	19
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 50	△ 27

APPENDIX

(参考)親会社株主に帰属する四半期純利益について

(単位：億円)

	20/3期 3Q累計実績	前年 同期差
営業利益	82億円	+19億円
営業外損益	△0億円	△3億円
経常利益	82億円	+17億円
特別損失	34億円	△34億円
税金調整前 四半期純利益	48億円	△17億円
法人税等	3億円	+17億円
非支配株主に帰属する 四半期純利益	2億円	+0億円
親会社株主に帰属する 四半期純利益	43億円	△0億円

オフィス再編関連(1Q) △4
 研修施設閉鎖に伴う減損(1Q) △18
 PJ遅延による損害賠償金(3Q) △13

連結子会社における繰延税金
 資産の回収可能性見直し影響
 (1Q) +16

本資料についてのご注意

本資料に記載されている将来の業績等に関する見通しは、将来の予測であり、確定的な事実に基づかないために、リスクや不確定要因を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

実際の業績は、様々な要因の変化により記載の見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おき願います。

実際の業績に影響を与えうる重要な要因は、当社グループの事業を取り巻く経済情勢、社会的動向、当社グループの提供するシステムやサービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、市場対応能力などであります。

なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定するものではありません。

当社は、2019年4月に行った組織再編にともない、2020年3月期より報告セグメントを変更しています。本資料中の2018年3月期、および2019年3月期に関する情報につきましては、これを反映した組替え数値です。



明日のコミュニケーションをデザインする



NECネットエスアイは、お客様の目線に立った
これからのコミュニケーションをデザインする会社
としてお客様の価値向上に取り組んでまいります。

nesic

検索

 **Orchestrating** a brighter world

NEC

NEC ネットエスアイ

www.nesic.co.jp